

平成29年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年5月31日

上場会社名 パーク24株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4666 URL http://park24.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 西川 光一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 企画管理本部長 (氏名) 佐々木 賢一 (TEL) 03-3213-8900
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	107,451	14.7	8,560	△10.2	8,533	△8.3	5,604	△6.8
28年10月期第2四半期	93,664	8.2	9,531	20.2	9,308	17.4	6,010	22.5

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 5,230百万円(△10.7%) 28年10月期第2四半期 5,853百万円(14.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	38.24	36.23
28年10月期第2四半期	41.25	38.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第2四半期	184,317	69,425	37.4
28年10月期	152,939	73,270	47.7

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 68,896百万円 28年10月期 72,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	65.00	65.00
29年10月期	—	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	232,000	19.3	24,200	12.8	24,000	13.4	16,000	14.6	109.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) Secure Parking Pty Ltd、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期2Q	146,664,635株	28年10月期	146,434,035株
② 期末自己株式数	29年10月期2Q	1,185株	28年10月期	1,185株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期2Q	146,563,956株	28年10月期2Q	145,725,262株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2 四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2 四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年11月1日～平成29年4月30日）におけるわが国経済は、米国の大統領選挙後の円安、株高等もあり、引き続き企業業績の緩やかな回復、雇用情勢、所得環境の改善がみられており、個人消費も底堅く推移しました。一方で、米国新政権の政策や欧州の政治リスク、アジア新興国の経済動向等、先行きの不透明感は依然として高い状況が続いております。

このような環境のもと当社グループは、快適なクルマ社会の実現に向け、サービスの基盤となる駐車場及びモビリティネットワークの拡大を図るとともに、新サービスの導入やポイントプログラムの充実等を通じてドライバーの方々の支持を得ることに努めてまいりました。また、本格的な海外展開の基礎となる拠点としてオーストラリア、ニュージーランド、英国で駐車場事業を展開するSecure Parking Pty Ltd、シンガポールで駐車場事業を展開するSecure Parking Singapore Pte. Ltd. 及びマレーシアで駐車場事業を展開するSecure Parking Corporation Sdn. Bhd. の株式の80%の取得を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は1,074億51百万円（前年同期比14.7%増）、営業利益85億60百万円（同10.2%減）、経常利益85億33百万円（同8.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益56億4百万円（同6.8%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

「駐車場事業 国内」

前連結会計年度より引き続き営業拠点の拡大を通じた地域密着型のきめ細かな開発営業と大手法人向けコンサルティング営業により駐車場ドミナントの深耕を図ると同時に、タイムズ駐車場、レンタカーサービス、カーシェアリングサービスを1枚のカードでご利用できる法人向け後払い精算カードの発行促進や電子マネー等の決済手段の多様化対応、予約のできる駐車場マッチングサービス「B-Times」の拡大など、お客様の利便性向上に努めております。

この結果、国内におけるタイムズ駐車場の運営件数は16,404件（前連結会計年度末比103.9%）、運営台数は543,242台（同102.3%）、月極駐車場及び管理受託駐車場を含めた総運営件数は17,779件（同103.5%）、総運営台数は666,119台（同103.1%）となっております。

上記より、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は723億21百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は119億64百万円（同1.6%増）となりました。

「駐車場事業 海外」

将来の成長戦略の一環として本年1月に海外駐車場事業会社の株式取得を行い、従来の台湾、韓国の2ヶ国展開からオーストラリア、ニュージーランド、英国、シンガポール、マレーシアの5ヶ国を加えた7ヶ国に事業規模を拡大いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間末における海外事業の駐車場の総運営件数は1,534件、総運営台数は372,641台となり、全世界における駐車場の総運営件数は19,313件、総運営台数は1,038,760台となりました。今後はアジア、オセアニアを中心に世界各地で「快適なクルマ社会の実現」に向け事業の拡大と社内のノウハウを生かしたサービスの拡充を図ってまいります。

上記より、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は78億44百万円（前年同期比722.5%増）と大幅に増加いたしました。営業利益につきましては、のれんの償却などにより営業利益は56百万円（同14.9%増）となりました。

「モビリティ事業」

レンタカーサービスにおきましては、お客様のアクセスしやすい場所への店舗展開やニーズに合った車種の提供のほか、店舗にてカーシェアリング会員カードをかざすことでレンタカー貸出ができる簡易貸出サービス「ピットGo」の対応カード拡大など、より身近に当社グループのサービスをご利用頂くための環境整備を進めております。カーシェアリングサービスにつきましては、当連結会計年度末2万台の配備車両計画に向けた積極的なステーション開発や法人のお客様向けへの駐車場利用機能を追加した後払い精算カードの利用促進等に努めました結果、当第2四半期連結累計期間末におけるステーション数は9,380ステーション、配備台数は18,380台とそれぞれ前連結会計年度末比9.2%、13.1%の増加、会員数につきましても800,958人と前連結会計年度末比11.3%の増加となりました。また、前期より取り組んでいる車両の安全装備の充実による事故の起こりにくい環境づくりや、国土交通省が実施する「道路空間を活用したカーシェアリングの社会実験」への参加など将来へ向けた活動にも注力して参りました。

これらの結果、モビリティ事業全体の車両台数は当第2四半期連結累計期間末で前連結会計年度末比8.5%増加の46,607台となりました。上記より、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は273億63百万円（前年同期比13.8%増）となりました。一方で、安全装備への投資や増車ペースの加速等によるコストの増加で営業利益は11億4百万円（同23.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比313億78百万円増加して1,843億17百万円となりました。主な増減といたしましては、増加でのれんが165億50百万円、リース資産で25億91百万円、受取手形及び売掛金で24億35万円、機械装置及び運搬具で21億62百万円となっており、主として海外駐車場事業会社の株式取得に伴って増加したものであります。逆に減少は現金及び預金が12億84百万円減少しました。

負債合計は、同352億23百万円増加し、1,148億91百万円となりました。主な増減と致しましては、海外駐車場事業会社の株式取得資金及び連結等に伴う長短借入金の増加225億48百万円、未払金の増加45億88百万円、預り金等を含む流動負債のその他の増加38億34百万円が主な要因となっております。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加56億4百万円、非支配株主持分の増加2億16百万円、利益剰余金の配当による減少95億18百万円等により、同38億44百万円減少し694億25百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて12億84百万円減少し、181億76百万円となりました。

当四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、172億83百万円（前年同期比10億55百万円の減少）となりました。主な内訳といたしましては、減価償却費を加えた税金等調整前四半期純利益201億91百万円に対し、法人税等の支払額46億95百万円があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用したキャッシュ・フローは、288億84百万円（前年同期比168億70百万円の支出の増加）となりました。これは主として、海外駐車場運営会社の株式取得に係る支出152億76百万円（取得会社の現預金相殺後の純額）とタイムズ駐車場の開設や営業車両の取得に伴う、有形固定資産の取得による支出108億73百万円、長期前払費用の取得による支出20億84百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、103億40百万円の資金の調達（前年同期比208億48百万円の調達の増加）となりました。これは、海外駐車場運営会社の株式取得等に伴う長期借入金の収入248億74百万円、株式の発行による収入2億41百万円があった一方、配当金の支払額95億8百万円、長期借入金の返済27億13百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想につきましては、「平成28年10月期 決算短信」（平成28年12月15日付）で公表した数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第 1 四半期連結会計期間において、Park24 Australia Pty Ltd、Park24 Singapore Pte. Ltd.、Park24 Malaysia Sdn. Bhd. は平成28年12月に当社の子会社として設立したものであり、当連結会計年度から連結の範囲に含めております。

また、Periman Pty. Ltd.、Auspark Holdings Pty. Ltd、Secure Parking Singapore Pte. Ltd.、Secure Parking Corporation Sdn. Bhd. の株式を取得したため連結の範囲に含めており、その他 Periman Pty. Ltd.、Auspark Holdings Pty. Ltdがそれぞれ50%の持分を所有するSecure Parking Pty Ltdとその子会社 6 社、Secure Parking Corporation Sdn. Bhd. の子会社 2 社を間接取得しております。

なお、Secure Parking Pty Ltdは特定子会社に該当しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年 3月28日)を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2 四半期連結会計期間 (平成29年 4 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,477	18,192
受取手形及び売掛金	8,815	11,251
たな卸資産	1,012	1,443
その他	12,792	15,827
貸倒引当金	△74	△104
流動資産合計	42,022	46,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,047	13,085
機械装置及び運搬具（純額）	36,524	38,687
土地	24,303	24,308
リース資産（純額）	13,762	16,354
その他（純額）	4,934	8,016
有形固定資産合計	91,573	100,452
無形固定資産		
のれん	386	16,937
その他	2,061	2,561
無形固定資産合計	2,447	19,499
投資その他の資産	16,895	17,756
固定資産合計	110,916	137,707
資産合計	152,939	184,317
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	562	704
短期借入金	5,150	5,109
未払法人税等	4,602	3,519
賞与引当金	1,633	1,668
引当金	114	257
その他	21,293	31,073
流動負債合計	33,357	42,333
固定負債		
新株予約権付社債	19,970	19,970
長期借入金	11,931	34,520
退職給付に係る負債	154	153
資産除去債務	4,840	4,982
その他	9,414	12,931
固定負債合計	46,310	72,558
負債合計	79,668	114,891

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,366	9,515
資本剰余金	11,119	11,267
利益剰余金	53,976	50,063
自己株式	△1	△1
株主資本合計	74,461	70,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87	115
繰延ヘッジ損益	—	△96
土地再評価差額金	△1,052	△1,052
為替換算調整勘定	△153	△533
退職給付に係る調整累計額	△438	△381
その他の包括利益累計額合計	△1,556	△1,948
新株予約権	365	313
非支配株主持分	—	216
純資産合計	73,270	69,425
負債純資産合計	152,939	184,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2 四半期連結累計期間 (自 平成27年11月 1 日 至 平成28年 4 月30日)	当第2 四半期連結累計期間 (自 平成28年11月 1 日 至 平成29年 4 月30日)
売上高	93,664	107,451
売上原価	69,146	80,736
売上総利益	24,517	26,714
販売費及び一般管理費	14,986	18,154
営業利益	9,531	8,560
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	0	—
未利用チケット収入	84	87
為替差益	—	110
その他	47	74
営業外収益合計	136	281
営業外費用		
支払利息	35	95
持分法による投資損失	—	1
駐車場解約費	178	178
為替差損	110	—
その他	35	32
営業外費用合計	359	308
経常利益	9,308	8,533
税金等調整前四半期純利益	9,308	8,533
法人税、住民税及び事業税	3,191	2,931
法人税等調整額	107	△21
法人税等合計	3,298	2,909
四半期純利益	6,010	5,623
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,010	5,604

四半期連結包括利益計算書
第2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2 四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2 四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	6,010	5,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	27
繰延ヘッジ損益	—	△96
為替換算調整勘定	△52	△451
退職給付に係る調整額	39	57
持分法適用会社に対する持分相当額	△97	70
その他の包括利益合計	△156	△393
四半期包括利益	5,853	5,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,853	5,212
非支配株主に係る四半期包括利益	—	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,308	8,533
減価償却費	10,522	11,658
受取利息及び受取配当金	△4	△8
支払利息	35	95
売上債権の増減額 (△は増加)	△89	△726
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,523	1,502
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26	△23
未収入金の増減額 (△は増加)	△855	△696
前払費用の増減額 (△は増加)	160	486
未払金の増減額 (△は減少)	1,779	1,510
設備関係支払手形の増減額 (△は減少)	△27	△97
その他	654	△178
小計	22,984	22,055
利息及び配当金の受取額	4	8
利息の支払額	△35	△85
法人税等の支払額	△4,613	△4,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,338	17,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	△6
定期預金の払戻による収入	6	6
有形固定資産の取得による支出	△8,705	△10,873
有形固定資産の売却による収入	10	0
無形固定資産の取得による支出	△422	△472
投資有価証券の取得による支出	△248	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△15,276
長期前払費用の取得による支出	△1,910	△2,084
その他	△737	△178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,014	△28,884
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,500	△440
長期借入れによる収入	—	24,874
長期借入金の返済による支出	△3,606	△2,713
リース債務の返済による支出	△2,070	△2,112
株式の発行による収入	664	241
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△7,995	△9,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,507	10,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35	△24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,218	△1,284
現金及び現金同等物の期首残高	20,063	19,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,844	18,176

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年11月 1 日 至 平成28年 4 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駐車場 事業国内	駐車場 事業海外	モビリティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	68,691	953	24,019	93,664	—	93,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	—	27	71	△71	—
計	68,734	953	24,046	93,735	△71	93,664
セグメント利益	11,781	49	1,434	13,265	△3,734	9,531

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,734百万円には、のれんの償却額△76百万円、全社費用△3,657百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年11月 1 日 至 平成29年 4 月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駐車場 事業国内	駐車場 事業海外	モビリティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	72,258	7,844	27,348	107,451	—	107,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	63	—	14	78	△78	—
計	72,321	7,844	27,363	107,529	△78	107,451
セグメント利益	11,964	56	1,104	13,125	△4,565	8,560

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,565百万円には、のれんの償却額△76百万円、全社費用△4,488百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

第 1 四半期連結累計期間において、オーストラリア、ニュージーランド、英国で駐車場事業を展開するSecure Parking Pty Ltd、シンガポールで駐車場事業を展開するSecure Parking Singapore Pte. Ltd. 及びマレーシアで駐車場事業を展開するSecure Parking Corporation Sdn. Bhd. の株式の80%の取得し、連結範囲に含めたことにより、報告セグメント「駐車場事業海外」を追加しております。

なお、当第 2 四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第 2 四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法にて記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。